



## ◆ 年末のご挨拶

賛助会員の皆さまには、平素からお世話になり、大変ありがとうございます。  
さて当センターの活動につきましては、本紙でも随時紹介しておりますが、本年も順調に推移しております。

配信システムについては民間気象業務支援センターとしての責務を果たすため、大阪管区気象台内に設置・運用しているバックアップシステムの機能強化を図っています。気象予報士試験につきましては、昨年より受験申請者は若干減少しましたが、8,449名の受験申請があり、320名の方が合格しています。予報技術者のための実践予報技術講習会を開催し、参加者からの評価も得ています。また、測器検定についても着実に業務を推進しています。さらに JICA 等と協同し、インドネシア、バングラデシュ、フィジー、エルサルバドル等の海外支援にも積極的に取り組んでいます。

本年、円滑に業務運営を進めることができましたことに関係各位へ感謝申し上げます。

来る年、賛助会員皆さまの益々のご健勝とご多幸をお祈りするとともに、引き続きご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。

(理事長)